



災害が起きた時 事業を継続できますか？

会社や従業員を災害から守る BCP(事業継続計画)セミナー

そもそも
BCPとは？

BCP(事業継続計画)とは、企業が自然災害、大火災などの緊急事態に遭遇した場合に、事業資産の損害を最小限にとどめ、事業の継続や早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法などを取り決めておく計画のことです。



BCPを策定していないと・・・

復旧の対応が遅くなると、他に顧客を奪われ、
場合によっては、倒産の危機に瀕する場合もあり得ます。

倒産



日時 令和5年 8月25日(金)18:30~20:30

場所 東浦町商工会 研修室

定員 30名

参加料 無料

【内容】

- 1.BCPとは
- 2.BCPの必要性(事例紹介)
- 3.BCPの作り方とポイント



【講師】細谷 宏 氏

(国大)滋賀大学/大学院講師、(独)中小機構経営支援アドバイザー。東芝関連企業に就職し、原発、半導体工場のITシステムの開発、大手自動車メーカーの調達システムの開発や、独自の新規事業開発に従事。その後、ベンチャーキャピタル、ベンチャーの役員などを経験。IT戦略のプロジェクトマネージャーとしての経験を買われ、現在は経営コンサルタントとして中小企業の問題解決を推進。これまでに依頼を受けた生産性向上目標値の達成率はほぼ100%。情熱とロジックで、あしたの日本を創造中。

主催・お問合せ 東浦町商工会 TEL:0562-83-6123

お申込み

東浦町商工会行 (FAX:0562-84-0425)

「BCP策定セミナー」参加申込書

事業所名		電話番号	
参加者名	(複数のご参加可能)		